1951年12月7日 第3種郵便物認可　　2025年5月3日(土)　社会新報　号外

社会新報

Social Democratic Party

社会民主党いわき双葉総支部

連絡先　いわき市内郷綴町堀坂 18-1
☎&Fax　0246-68-6727

いわき・双葉の皆さんへ　　いわき双葉総支部 5 月期街頭宣伝行動

本日、5 月 3 日は、憲法記念日です

「紛争解決のための戦争放棄」した「平和憲法」は日本と世界の宝

紛争解決は外交努力以外にない

今年は、戦後 80 年　戦争の惨禍を知る世代が少なくなっています。

日本の 20 世紀前半(1901 年～1945 年)は、絶えず戦争をしていた時代です。日露戦争から太平洋戦争の終戦までの45年間の内 25 年間戦争をし、外国に軍隊を駐留させていました。

この間、日本では、300 万人余の犠牲者、日本が進出したアジアでは 2000 万人もの人が犠牲となりました。

日本国憲法は、戦争の悲惨さと愚かさ、戦争に突き進んだ反省から生まれたものです。

世界中で、紛争や戦争が絶えない今こそ私たちが目指すことは、この平和憲法の理念を生かし、世界中の紛争解決のために外交努力の先頭に立つことではないでしょうか。

社民党は、日本国憲法の理念を生かして、外交により東アジアの緊張緩和を求めます

抑止力 VS 抑止力のイタチごっこ

「攻撃すれば同様の打撃を与える」だけの能力があることを相手に示して、攻撃を思いとどまらせる・・・抑止力といわれます。

しかし、抑止力は両方向に働きます。一方が抑止力を高めれば、相手はそれを上回る抑止力を持とうとし、終わりのないイタチごっこ(軍備拡大競争)となります。

政府は、今、「台湾有事」「東アジアの緊張」などを名目に、23 年度から 5 年間で、軍事予算を 43 兆円と決めて、兵器の最新化を進めようとしています。しかし、トランプ政権の米国はGDP3%の軍事費を求めています。(現在GDP2%にしようとしているところ、世界3 位の軍事大国です)

守るべき国民の生活の犠牲(増税と教育・社会保障などの削減)の上に、抑止力強化がなされることになります。

社民党は、国民の力で NO!をめざします。

大椿ゆうこ参議院議員　就職氷河期世代、雇止めを経験した国会議員

国会質問模様はQRコードで

大椿ゆうこ
質問動画

大椿ゆうこプロフィール

社民党副党首　参議院議員

1973年岡山県高梁市生まれ　現大阪府在住

四国学院大学社会学部社会福祉学科卒　就職氷河期世代　非正規労働者として働き、解雇された経験が政治に取り組む原動力に

2023年4月参議院議員に繰り上げ当選

資格 社会福祉士　精神保健福祉士　保育士

くらしをまもる！　いのちをまもる！

消費税ゼロ　まずは食料品から

物価高が止まりません。政府統計では前年比 2～3%上昇と報道されていますが、私たちの生活実感とは「1 桁」かけ離れています。これからも値上がりが続くとされています。

政府は、この物価高に対して無策です。

社民党は、消費税ゼロ、当面全野党が一致できる「食料品」の消費税ゼロを提案しています。

制度・政策で トリクルダウンを

安倍政権以降の自公政府の経済政策「デフレ脱却と富の拡大を目指す」。その効果をわかりやすく示したのが「トリクルダウン」という言葉で **「富めるものが富めば、貧しいものにも自然と富が滴り落ちる」**

大企業の内部留保は 600 兆円を超え、企業経営者の報酬はうなぎのぼり、機関投資家や投資ファンドは株の上昇で大儲け・・・しかし、トリクルダウンは実現せず、社会的格差だけが広がりました。

自然に落ちてくるのを待っていても落ちてこないので、制度・政策で実現させるしかありません。

富める者を富ます優遇政策をしたが、中小企業や国民には何も落ちてこなかった

大企業には、「法人税の引き上げ」

富裕層には、「所得税累進課税の強化と金融課税」で応分の負担を求めましょう。

参院選で政権交代を実現しましょう。

高額療養費見直し撤回

「生きるのをあきらめなければならない」悲痛な声が上がっています。

高額療養費の限度額が引き上げについて、政府は秋まで実施を凍結し、再度議論をするとしています。制度を利用している国民の声や野党の反対により、一旦凍結しましたが、導入を諦めたわけではありません。

この制度は、高額な医療費負担を軽減するセーフティネットですが、利用者負担を段階的に引き上げようとするものです。現役世代の負担軽減を名目としていますが、**今や 2 人に一人が「がん」になる時代。利用しているのは高齢者だけでなく、現役世代も多いのです。他人事ではありません**

非正規の社員化　格差をなくす

今や働く人の約 4 割は、非正規労働者です。**大椿ゆうこ参議院議員は自身の経験から「非正規雇用」が社会的格差を広げ、少子化・低賃金・不安定雇用の温床になっていると指摘し、社民党の先頭に立って、非正規社員の「正社員化」の実現を目指しています。**

※詳しくは、1 面 QR コードで**国会質問**へ

あなたのそばに

社　民　党

社会民主党いわき双葉総支部議員団　**皆さんの声・悩みを社民党にお寄せください**

いわき市議会議員　上壁　充　狩野光昭　　楢葉町議会議員　猪狩　守